

平成 19 年 4 月 27 日

各 位

会社名 株式会社 商船三井
代表者名 代表取締役社長執行役員 芦田 昭充
コード番号 9 1 0 4
東証・大証・名証各 1 部 福岡 札幌
問合せ先 財務部長 青砥 修吾
(03-3587-6277)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 19 年 4 月 27 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 19 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたのでお知らせ致します。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 19 年 2 月 8 日発表)	前期実績 (平成 18 年 3 月期)
基準日	平成 19 年 3 月 31 日	同左	平成 18 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	11 円 00 銭	9 円 00 銭	9 円 00 銭
配当金の総額	13, 156 百万円	—	10, 767 百万円
効力発生日	平成 19 年 6 月 22 日	—	平成 18 年 6 月 23 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、積極的な事業投資による企業価値向上及び配当を通じた株主への直接的な利益還元を経営上の基本方針と認識しております。新たに策定した中期経営計画（MOL ADVANCE）に基づき、引き続き船舶を中心に積極的な投資を行う予定ですが、内部留保による資金を活用し、企業体質の強化を図りつつ 1 株当たりの企業価値向上に努めます。以上を総合的に勘案し、当面の間は連結配当性向 20%を目安と致しますが、中長期経営課題として配当性向の向上にも取り組んで参ります。

かかる配当に関する基本方針の下、期末配当金を従来予想の 1 株当たり 9 円を 2 円増配し、11 円に修正することと致しました。これにより、中間配当金と合わせた年間配当金は 1 株当たり 20 円となります。尚、本件は、平成 19 年 6 月 21 日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

(参考) 年間配当の内訳

	1 株当たり配当金 (円)		
基準日	中間期末	期末	年間
当期実績	9 円 00 銭	11 円 00 銭	20 円 00 銭
前期 (平成 18 年 3 月期) 実績	9 円 00 銭	9 円 00 銭	18 円 00 銭

以 上